

# MIWA・Clavis シリンダー取付手順

(例:L A-U9)



本書は、現場での緊急対応としてお使いください。

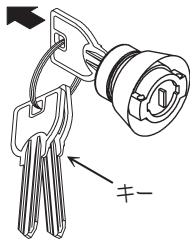
(通常は、組み込み希望のシリンダーを当社にお送り頂き、キーレックスに取り付けて発送しております)

当社での標準取り付け以外の、シリンダーとKL3100は品質保証を致しません。ご了承のうえ、ご対応ください。

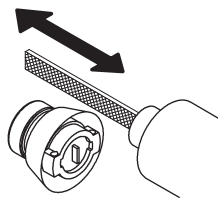
## シリンダーの準備 (シリンダーカラーの取り外し)

1: キーは抜いておきます。

**取付:4** までシリンダーには入れないでください。



2: シリンダー本体にキズを付けないようにシリンダーカラー (プレス成型でセット) を金やすり等でカットします。

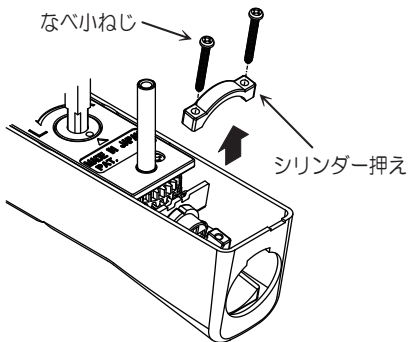
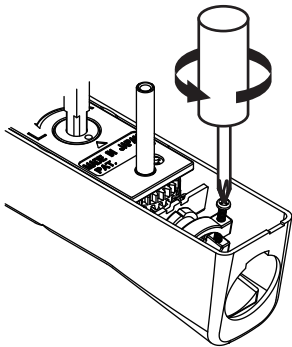


3: シリンダーとシリンダーカラーを (あればスプリング, 座金等も) 外します。(シリンダーのみ使用)

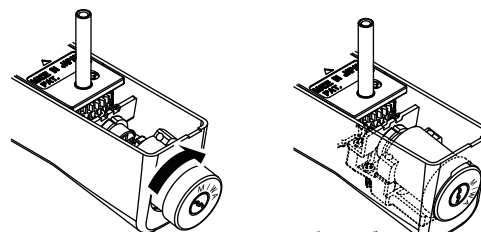
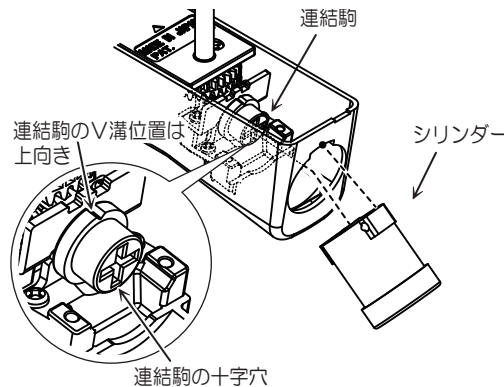


## シリンダーの取付: MIWA・Clavis シリンダー取付加工済みKL3100本体をご用意ください。

1: KL3100本体に取り付けてあるなべ小ねじ2本を外しシリンダー押えを外します。(外したものは後で使います)

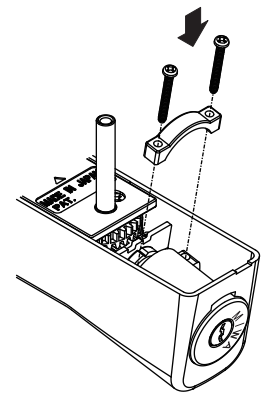


2: 連結駒のV溝が上向きになっていることを確認します。下図の通りシリンダーを傾けながら丸穴からキーレックス本体に挿入します。挿入後、シリンダーを90度回し、シリンダーのテールピースを連結駒の十字穴に差込み押し付けます。



シリンダーロゴは右側に向けます。

3: シリンダー押えをシリンダーの上にセットしなべ小ねじ2本で固定します。



4: シリンダーがガタつかないように固定できた事を確認します。シリンダーにキーを差し角芯棒が回ることを確認します。

### 確認

1: 扉に取り付ける前に錠を吊元に合わせ、KL3100本体の角芯棒にセットします。

2: 錠をロック (ラッチボルトを出した状態) にして、キー操作でラッチボルトが引き込めるかを確認します。

※: 自動施錠なので、キー操作は解錠のみです。キー操作での施錠はできません。